

令和元年度 消防本部運営方針

消防長 高寺 一徳

基本方針（政策目標）

近年、複雑多様化する災害に迅速に対応するため、防災拠点としての機能を充実させるとともに、各種関係機関との連携強化を図り、市民の生命、身体及び財産を守ります。

また年々増加する救急需要への対応と火災予防の推進を図り、安全で心やすらぐまちづくりを目指し、ソフト・ハード両面による多重防御を基本として、消防団を含めた消防力の強化を図ります。

- ①市民及び市内各種事業所等に対して積極的に消防訓練を実施し、地域防災力の強化を図るとともに、消防職員の知識及び技術の向上のため、訓練強化に努めます。
- ②救命率向上のため、救急隊員の知識及び技術の研さんを図ると共に、市民及び市内在学在勤者に対し、積極的に救命講習を実施します。さらに、「救急安心センターおおさか」の普及啓発に努め、救急車の適正利用を促進します。
- ③住宅火災による死傷者の発生を防ぐため、住宅用防災機器の設置促進に努めるとともに、火災の発生を防止するため、市内防火対象物の立入検査を実施し、防火、防災管理の徹底について重点的に取り組みます。
- ④消防団の災害対応力強化のため、消防署との連携を含めた実践的な各種訓練等を実施し、各種災害に対する知識と技術の向上を図ります。また、消防団の充実強化に向け地域との連携を図りながら、組織の活性化に取り組みます。